



1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

鹿児島南ロータリークラブ

2020-2021年度 国際ロータリーテーマ 2020-2021年度 RI第2730地区スローガン
「ロータリーは機会の扉を開く」 「不易流行・ロータリーの基本を堅持し変化に適応するクラブを」

ロータリーは機会の扉を開く

2020-2021年度 クラブのスローガン 「ロータリアンなんで!」

姉妹クラブ: 台湾 高雄東 RC 友好クラブ: フィンランド ロヴァニエミ・サンタクローズ RC ドイツ カールシュタット・アルンシュタイン RC 宮城県多賀市 多賀城 RC

会長: 田中 紀奈 会長エレクト: 萩原 隆志 会長ノミネー:

幹事: 直井 幸介

2020-2021年度 RI会長 ホルガー・クナーク

2020-2021年度 RI第2730地区ガバナー 風呂井 敬(鹿屋西RC)

市内グループガバナー補佐 A: 上川 咲男(鹿児島南RC) B: 野井倉 洋豪(鹿児島東南RC)

ロータリー財団月間

週報

Vol.63 No.10

令和2年(2020年)

11月11日

【事務所】

〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10

TEL:099(254)1117 FAX:099(254)1119

E-mail:south-rc@po.minc.ne.jp

【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30

【例会場】サンロイヤルホテル



【第2974回例会】シリーズ卓話「鹿児島ユナイテッドFCの挑戦」徳重剛様

令和2年10月28日 第2973回例会

[点鐘]

[ロータリーソング] それでこそロータリー

[四つのテスト唱和] 鈴木会員

[ゲストビジター] 卓話者 岩重仁子様、上蘭智子様

[本日のお食事] 米山ランチ 2回目

会長の時間

朝夕、気温が下がり本格的な秋が訪れてきているようです。〇〇の秋と色々取り上げられますが、季節の移ろいを感じる余裕を持ちたいものです。気温の差が例年よりも大きく霧島でも紅葉が美しいと聞きました。時間を作って足をのばしてみたいと思います。また、体調を崩しやすい時期です。今年は、Withコロナ、インフルエンザ流行も不透明な異例なシーズンとなります。最大限にご自愛ください。



さて、本日から、シリーズ卓話「スポーツで地方創生～スタジアム・アリーナ・街創り～」をスタートさせて頂きたいと考えております。今年度当初、コロナの流行で例会も開催もままならず、オリンピック延期、国体延期、挙句の果てに私のクリニックに就職予定だった医者が来ない、どうなることかと考えておりました。準備不足は否めませんが、今年度、来年6月にかけて、スポーツ、地方創生、街創りのキーワードに関わる卓話をいろんな角度でいただいて、情報を整理して勉強できたらと考えます。このシリーズ卓話にお付き合いいただきたい趣旨説明です。当クラブの中で、これまでの国際奉仕や児童虐待問題に関する社会奉仕活動に加えて、少し身近な地域社会のテーマを多面的に学ぶことも大切ではないかと思っております。興味のある方、ない方いらっしゃると思っておりますが、鹿児島に住む皆さん全員に多少なり関わりがあり、知っておくべき内容と思っております。そもそもロータリーの例会で取り上げるテーマかどうか異論が出るもの承知しております。施設建設

が鹿児島島の街、文化を変えていく、創っていくことになります。スタジアム・アリーナ建設は紆余曲折で足踏み、我々市民の関心も盛り上がっていない現在、Withコロナの世の中が教えてくれることも盛り込み、人口減少の局面で、このような時代にも対応できる新しいコンセプトのもとに、本当に必要な施設をじっくり考えるチャンスと感じています。専門家へ任せるしかないわけですが、鹿児島島の街がどのように変わっていくのか、我々、市民は関心をもって、私有地だけでなく皆さん納税しているわけですので地域社会のテーマに意見を持つことは許されるのではないのでしょうか。

今日のような晴天でも、心にコロナで雲がかかっている今、現実の厳しい社会状況からこの時間は逃避して、皆で楽しいこと、大きなこと、夢のあることを妄想して、元氣な鹿児島、そこに生活する我々が愛せる街が創られることを夢見てお付き合いいただくと幸いです。

よろしくお願いたします。

会務報告

- ①風呂井ガバナーより、10/7の公式訪問のお礼の文書が届いています。
- ②11月の外部卓話者が決まりました。
11/11 鹿児島ユナイテッド代表 徳重剛様
11/18 前観光プロデューサー 古木圭介様
- ③例会終了後、第3回理事会が開催されますので理事役員はお集まりください。

